

2010年8月4日

口蹄疫被害に対する支援の取り組み

宮崎県で発生した口蹄疫により被害を受けた方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

住友化学は、口蹄疫被害に対する支援として以下の活動に取り組んでおります。

1. 宮崎県への義援金

現在、住友化学の社員に義援金を呼びかけています。集まった金額と同額を会社が拠出し、合算したうえで宮崎県に寄付いたします。

2. 社員食堂「南九州応援フェア」の実施

7月21日～8月11日までの間、東京本社の食堂にて、日南鶏、黒豚など南九州の食材を用いた特別メニューを1食500円で提供しています。この金額には50円の義援金が含まれており、集まった金額と同額を会社が拠出し、合算したうえで宮崎県へ寄付いたします。

3. 南九州物産展の開催

8月6日、住友化学の東京本社にて「南九州物産展示即売会」を実施いたします。この物産展は、「赤どり炭火焼」や「さつまあげ」など、全日本空輸株式会社の協力を得て宮崎県および鹿児島県の22の「道の駅」各店から選んだ商品を、当社社員を対象に販売するものです。

以上